

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
419	放課後児童対策事業	01	一般会計		
		03	民生費		
基本施策	8	子どもを生み育てやすい環境をつくる	04	児童福祉費	
			01	児童福祉総務費	
担当部課名	伊賀支所 健康福祉課		102	放課後児童対策事業	
作成者氏名	福永 保	連絡先	45-1016	細々目	放課後児童対策事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	放課後、家庭に保護者のいない小学1年～3年生の児童	児童の健全育成 対象児童が家庭に保護者がいない時間を安全に過ごせる。
本年度事業内容	放課後、家庭に保護者のいない小学1年～3年生の児童を対象に事業を実施し、児童の健全育成を図った。 壬生野放課後児童クラブ運営委員会 柘植放課後児童クラブ運営委員会	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等 伊賀市放課後児童対策事業実施要綱		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	3,331	3,331	3,331
需用費			
負担金補助			
委託料	3,331	3,331	3,331
扶助費			
合計(A+B)	4,051	4,051	4,051
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	1,118	1,118	1,118
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	2,213	2,213	2,213
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者数 32人 (毎日15人・スポット17人)	人	32	37	47			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用率	利用者数/対象者数(伊賀支所管内小学生1年～3年生) =32/313(柘植108人・西柘植82人・壬生野123人)	%	10 目標 ( 100 )	12	15

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・利用率は10%と低いが、家庭状況等勘案(事業を必要とする児童)すれば利用率(32/35=91%)も高くなり、それなりの事業効果が見込まれる。
---

評価	必要性	4	定員(壬生野15人・柘植20人=35人)に対する利用率は32/35=91%となり、効率性・有効性も充たしており、事業効果は大きい。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		